

ビブリオバトルやりました♪

やってみよう！

中学生・高校生のためのビブリオバトル体験イベント

ビブリオバトル2016

泉図書館 & のびすく泉中央では4回目のビブリオバトル。もうすっかりおなじみのイベントになりました！

中2から高3までのバトラー8名が会場「のびすく泉中央・4プラ」で、
大学生ボランティアのみなさんと 楽しくわいわい盛り上がりました～♪

～ビブリオバトル公式ルール～

- 1、発表参加者が読んで面白いと思った本を持って集まる。
- 2、順番に一人5分間で本を紹介する。
- 3、それぞれの発表の後に参加者全員でその発表に関するディスカッションを2～3分行う
- 4、全ての発表が終了した後に「どの本が一番読みたくなったか？」を基準とした投票を参加者全員一票で行い、最多票を集めたものを「チャンプ本」とする

ビブリオバトルのやり方



（ビブリオバトル公式ウェブサイトより）

うおおおっ！
8人から熱い火花が…(ウソです)



まずは3つのグループに分かれてバトル開始！
各テーブルに宮城教育大学のビブリオバトルサークル「BIBLion (ビブリオン)」の大学生のみなさんがついていてくれたので、皆さんの緊張もほぐれたよう。(お茶とお菓子もあったしね☆)。
笑い声のもらえるなか、各グループのチャンプ本が出そろい、いよいよバトルも佳境…決勝へ！

松坂桃李主演で映画化もした『ツナグ』、人気漫画のノベライズ版『東京喰種《昔日》』、今年もキター！不滅の人気作家・伊坂幸太郎『死神の浮力』、漫画化もした感涙必至のドキュメント『ある日犬の国から手紙が来て』…と、バラエティに富んだジャンルの本が集結。

投票の集計中に「ビブリオン」のお姉さんのデモバトルも見て結果発表！

優勝は『宇宙への秘密の鍵』

紹介者はM・Sさんです！

ホーキング博士と娘のルーシーが二人で描いたコンピューター好きな少年の瑞々しい日々を

ステキに紹介してくれました！ほかの方たちもお疲れ様でした～(´_`)/

表彰式の後にはみんなでわいわい交流会。

自分の好きな本について話したり、ビブリオンのお姉さんたちに大学の話をきいたり、楽しい時間を過ごしました♪

実は！おとなたちも体験していました！
「4プラ」スタッフと図書館員が3人でわいわいバトル中♪



次のページに参加者全員分の紹介本や感想などを載せています。

みんなが紹介した本

A～Cは予選でバトルしたグループ名です。
☆は、決勝バトルに進出した本、★はチャンプ本。
◆は仙台市の図書館で所蔵していない本です。

A

『いなくなれ、群青』 河野裕/著 新潮社
☆『死神の浮力』 伊坂幸太郎/著 文藝春秋
(『暗いところで待ち合わせ』 乙一/著 幻冬舎)

←※Aグループはビブリオンの期待の星
新入生のお姉さんがメンバーに
入っていました！



『ある日、犬の国から手紙がきて』 田中マルコ/文 小学館◆
☆『ツナグ』 辻村深月/著 新潮社
『ボトルネック』 米澤穂信/著 新潮社

B

C

『東京喰種《昔日》』 石田スイ/原作、十和田シン/著 集英社◆
★『宇宙への秘密の鍵』 ルーシー・ホーキング、
スティーブン・ホーキング/作 岩崎書店
『烏に単は似合わない』 阿部智里/著 文藝春秋



(『神去なあなあ日常』 三浦しをん/著 徳間書店)
↑投票集計中にビブリオンさんのデモバトルで
紹介された本



みんなの感想

プラス「しば」より ひとつこと！



泉図書館のビブリオバトルでは
「お菓子」は絶対必要！
みなさんのリラックスの
もとですね☆☆☆

本を通して知らない人と
仲良くできるって
ステキですね！



自分の話に
相槌を打ってくれたりするひとが
多くて話しやすかったです。

グループだと、距離が近く、
アットホームに
話すことができました。

アットホームな雰囲気は
各テーブルの、
ビブリオンさんのおかげです！
感謝☆



みなさんに楽しんでもらえて
よかったです(*^_^*)
学校やお友達同士でも
気軽にバトルしてみてね！

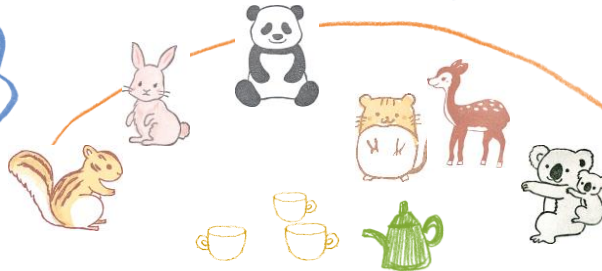
お菓子があって
よかったです。
とても楽しかったです。

他の人がオススメする
いろんな本を
みるのができたので
よかったです。

思っていたより
話しやすい雰囲気でした。

もっとビブリオバトル
やりたいです！

またやってみたく
思いました



しば と すばろー と しーら の つぶやき

バトルが終わったあとの交流会は、
全員参加の上、それぞれ本とお茶を手に
大盛り上がり！30分があっという間～。
終りコールがかかっても、
みなさんおしゃべりが止まらず……



皆さんとっても堂々としていて「カッコイイ」の一言。
とても緊張しているようには見えませんでした。
かえってこちらの賞状書きの方がドキドキで……

ある本について「泣ける本と言われて読んだが、自分はあまり泣けなかった…」と
いう感想があったけど、これから長い人生で色々経験して、ある日ふと
読み返してみると、泣けることもあるかもよ！



以下の学校のみなさんが参加してくれました！
仙台市立商業高等学校、南中山中学校、七北田中学校、宮城県仙台二華中学校